



# 現代日本舞踊家 小出かあり

現代日本舞踊とは古典舞踊をありのままに伝えていく「現成舞」、時代の流れに沿って移り変わっていく「うつろい舞」の二つから成り立ちます。素晴らしい伝統文化である日本舞踊を多くの方に知っていただきたいという気持ちから、現代日本舞踊という新しいかたちで文化伝承、国際交流に力を注ぎ活動しております。



## 小出 かあり

2才より日本舞踊、松葉流、松葉寿庄に師事  
15才で師範取得、子ども達に日本舞踊を教える  
日本舞踊、葵流、葵七皆に師事  
葵喜祿として師範を許される

国立大劇場にて葵流創立40周年公園に出演、常磐津「三ツ面子守」を踊る  
国立大劇場にて報知新聞主催第58回「華扇会」で出演  
花柳典之師と義太夫「団子売り」を共演  
ミスインターナショナル世界大会優勝、吉松育美に稽古をつける  
同年、ミス・ワールド日本代表、五十嵐望に稽古をつける  
有川さゆり脚本監督、芝居「ミスターキング」に女優として出演、またエンディングで舞踊を披露  
独立し現代日本舞踊家として小出流を創立